



ずぶ濡れになりながらの漏水復旧訓練

米沢市 10/1(日) 総合防災訓練



吹き出し訓練へ水道水の提供



給水車からの応急給水訓練

米沢市総合防災訓練に参加しました

10月1日(日)、「窪田水辺の楽校」で米沢市総合防災訓練が行われ、水道管からの漏水を想定した復旧訓練と給水車を使用した応急給水訓練を実施しました。

日頃よりこうした訓練を行い、災害時は迅速な対応が出来る体制を確立しています。



こんなに安い水道水

市販のミネラルウォーター
500 ml



1本

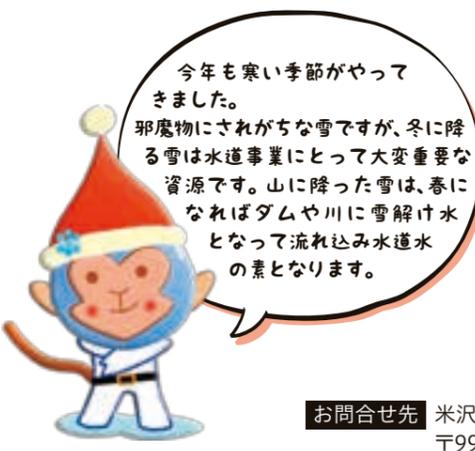
料金を比べると…

水道水 500 ml × 1,114 本
= 557 l

1,114本

※市販のミネラルウォーター 500 ml 108 円で、水道水は米沢市の基本料金(口径 20mm)と従量料金(20 m)をベースに計算しています。

上下水道部からのお知らせ



今年も寒い季節がやってきました。邪魔物にされがちな雪ですが、冬に降る雪は水道事業にとって大変重要な資源です。山に降った雪は、春になればダムや川に雪解け水となって流れ込み水道水の素となります。

冬期間は「認定水量」で使用料を計算します

12月から来年3月までは、積雪により水道メーターの検針ができないので、水道料金は9月から11月の平均使用水量(認定水量)から計算し、4月に精算します。冬期間の認定水量は11月分の「検針のお知らせ」に記載されています。

冬期間の検針を希望する場合

「冬期間のメーター検針申請書」を提出してください。申請書は希望者に郵送するほかホームページからもダウンロードできます。手続きの際は、印鑑(スタンプ印は不可)をご持参ください。以前に申請した人は改めて手続する必要はありません。なお、検針できるよう、冬期間は必ず除排雪をしておいてください。

長期間留守にしたり、空家にするときは

水道管が破裂しないように水抜きをしてください。なお、「使用中止」の手続きをすると水を元栓で止めることができ、水道料金はかかりません。

お問合せ先 米沢市上下水道部料金窓口
〒992-0012 米沢市金池五丁目1番23号 TEL0238(22)4511 FAX0238(26)8318

よねざわ水道だより

2017年12月1日号

平成29年12月1日発行 No.1

よねざわ 水道だより

創刊号

2017年
12月



米沢市水道事業マスコットキャラクター
ウォーキー



笹野配水池より市内を望む

「よねざわ水道だより」創刊によせて

米沢市長 中川 勝

市民の皆様には、日頃から本市水道事業にご理解とご協力をいただき、誠にありがとうございます。

本市の水道事業は、昭和29年に西部地区の一部へ給水を開始して以降、拡張事業を重ね、生活環境の向上や産業の発展を支えてきました。

しかし、現在は、節水意識の高まりや人口減少による水需要の低迷で料金収入が減少する一方で、老朽化した施設や管路の維持、更新などに莫大な費用が見込まれ、水道事業を取り巻く環境は、厳しさを増しています。

職員一丸となりコスト削減を図り効率的な事業運営を推進していますが、今後、更なる経営の安定と事業の発展のためには、市民の皆様から様々なご意見をお聞きし、反映させていくことが重要だと考えます。

そのためにも、広く情報の提供を行うことが望ましいと考え、このたび、「よねざわ水道だより」を創刊しました。『市民の皆様へ安心安全な水道水をお届けできるように』との想いで水道事業の種々の情報を発信してまいります。ご愛読いただき、本市の水道事業の未来と一緒に考えていただければ幸いです。

発行・編集：米沢市上下水道部 水道業務課・水道施設課
〒992-0012 米沢市金池五丁目1番23号 ☎0238-22-4511 印刷：緑青葉堂印刷

米沢市の水道のあゆみ

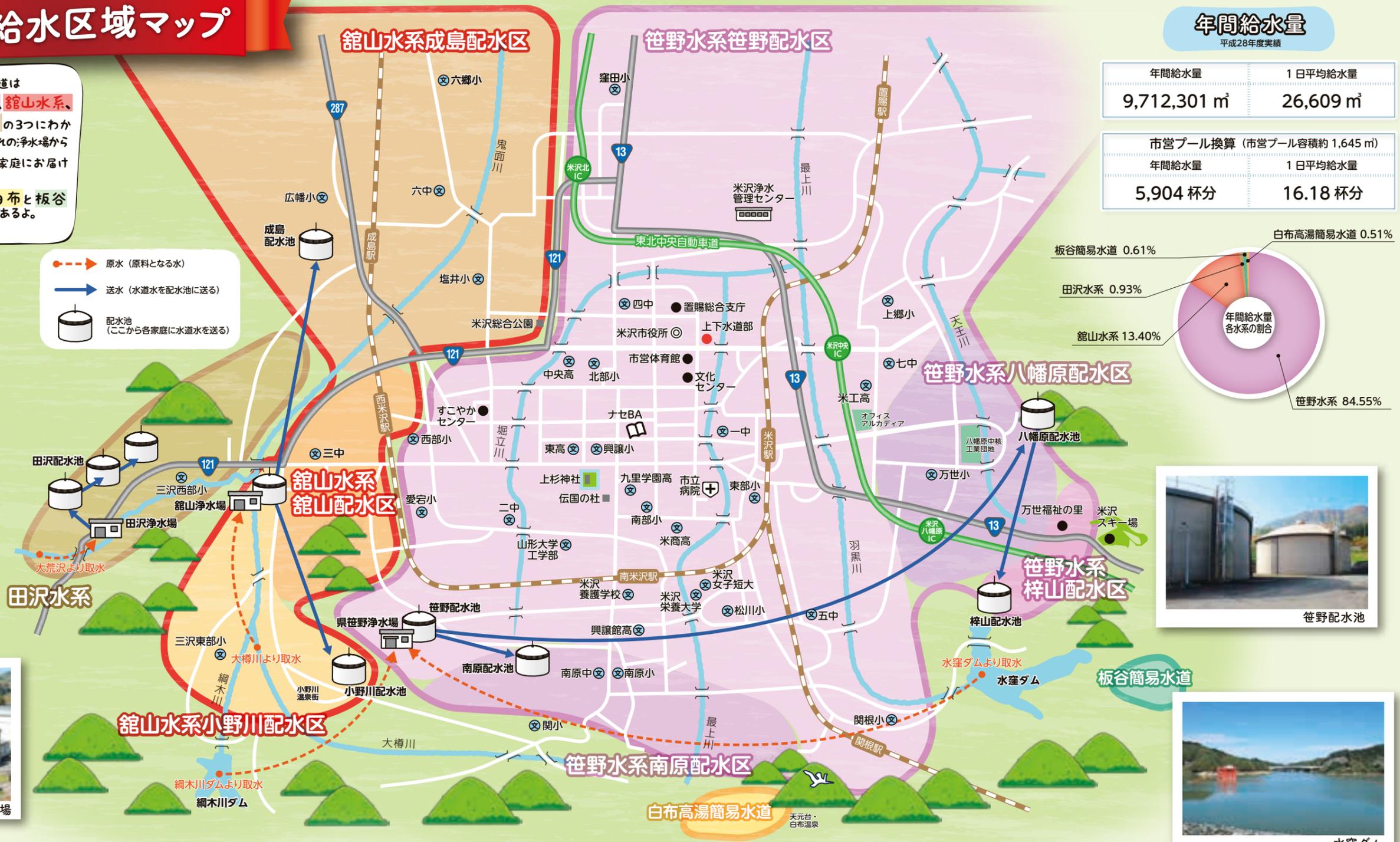
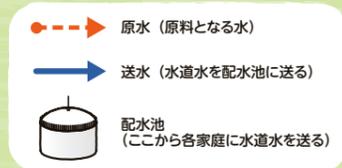
- 明治22年 市制施行
- 32年 福島〜米沢間に鉄道開通
- 大正6年 米沢大火
- 7年 館山に帝国人造絹糸(後の帝人)が設立
- 8年 米沢大火
- 14年 館山水道工事着工(15年竣工)
- 15年 館山浄水場竣工(帝国人造絹糸及び館山の一部に給水)
- 昭和11年 米坂線が全線開通
- 27年 第一次拡張事業着工(29年竣工)
- 28年 上長井村合併
- 29年 万世・広幡・六郷・塩井・窪田・三沢の六ヶ村を合併
- 29年 第二次拡張事業着工(34年竣工)
- 29年 西部地区給水開始(館山浄水場を改良し、水道事業開始)
- 30年 山上・上郷・南原の三ヶ村を合併
- 33年 小野川簡易水道給水開始
- 34年 市街地へ給水開始
- 35年 白布簡易水道給水開始
- 35年 第三次拡張事業着工(36年竣工)
- 37年 料金改定(38%増) ※
- 38年 第四次拡張事業着工(39年竣工)
- 40年 南原簡易水道給水開始
- 41年 栗子ハイウェイ開通
- 41年 板谷簡易水道給水開始
- 41年 料金改定(36%増) ※
- 42年 第五次拡張事業着工(45年竣工)
- 42年 羽越水書
- 47年 料金改定(52%増) ※
- 47年 網木・広幡の各簡易水道給水開始
- 49年 第六次拡張事業着工(56年竣工)
- 50年 水窪ダム竣工
- 51年 料金改定(82%増) ※
- 52年 水道加入金制度実施
- 53年 八幡原中核工業団地分譲開始
- 53年 宮城県沖地震派遣(宮城県)
- 56年 第七次拡張事業着工(62年竣工)
- 56年 広幡・南原・小野川の各簡易水道を下水道に統合
- 56年 料金改定(45%増) ※
- 58年 県笹野浄水場竣工
- 58年 山形県置賜広域水道用水供給事業より受水開始
- 59年 料金改定(67%増) ※
- 59年 水道部庁舎移転
- 61年 特定公共下水道供用開始
- 62年 第八次拡張事業着工
- 62年 田沢簡易水道給水開始
- 63年 料金改定(27%増) ※
- 63年 公共下水道供用開始
- 平成元年 料金改定(5%減) ※
- 元年 市制施行百周年
- 2年 料金改定(6%減) ※
- 3年 料金改定(10%減) ※
- 4年 山形新幹線開通。べにばな国体開催
- 6年 米沢市水道四〇周年史刊行
- 6年 米沢市水道給水四〇周年記念式典
- 7年 阪神・淡路大震災派遣(兵庫県)
- 12年 農業集落排水処理施設供用開始
- 13年 伝国の杜(上杉博物館)開館
- 13年 米沢オフィスアルカディア分譲開始
- 16年 米沢市水道給水五〇周年記念式典
- 16年 新潟県中越地震派遣(新潟県)
- 19年 網木川ダム竣工
- 19年 県笹野浄水場
- 20年 網木川系浄水施設運転開始
- 20年 料金収納等業務及び館山浄水場運転管理の各業務を民間委託
- 20年 コンビニ取納開始
- 21年 大河ドラマ「天地人」放送
- 23年 東日本大震災派遣(福島県・宮城県)
- 25年 田沢簡易水道を下水道に統合
- 26年 山形県立米沢栄養大学開学
- 26年 料金改定(3%減) ※
- 28年 組織改編により、水道部が上下水道部となる
- 28年 新文化複合施設「ナセBA」開館及び運転開始
- 28年 田沢浄水場更新工事完了

※平均改定率

米沢市給水区域マップ

米沢の上水道は、**笹野水系、館山水系、田沢水系**の3つにわかれて、それぞれの浄水場から皆さんのご家庭にお届けしているよ。
このほか、**白布と板谷**に簡易水道があるよ。

ほくは米沢市水道事業のマスコットキャラクターの「ウオーキー」だよ。どうぞよろしくね。



年間給水量

平成28年度実績

年間給水量	1日平均給水量
9,712,301 m ³	26,609 m ³
市営プール換算(市営プール容積約1,645 m ³)	1日平均給水量
年間給水量	1日平均給水量
5,904 杯分	16.18 杯分

